

令和8年度「YOKOHAMA Hack!」運営業務委託 質問・回答

No.	項目（ページ数等）	質問事項	回答
1	【3.提案書作成要綱】 P.8 「9.プロポーザルに関するヒアリング」	「プレゼンテーションは、管理責任者が行う」と記載がありますが、体制上、本業務の管理責任者の他に、照査や業務全体の統括責任者等を適宜設置することは可能でしょうか。	提案書作成要領に記載のとおり、プレゼンテーションは管理責任者が行ってください。 なお、実運営における運営体制の整備においては、業務を安定的に運営できる体制が整えられていれば、管理責任者の人数などの条件を定めることはありません。
2	【5.業務説明資料】 P5「8(1)ア 運営全般・窓口・情報管理(ウ)企業への情報発信・会員登録/提案/参加の働きかけ」	イベントを開催する場合、イベント開催に伴う費用（会場費、配信費、機材費、運営人員費、制作費等）は、本業務の委託費の範囲内に含めて見込む必要がありますでしょうか。	イベントの実施は本委託に含まれるため、費用については委託料に含みます。 イベントの実施規模や内容は、委託者と協議のうえ決定します。
3	【5.業務説明資料】 P.6 「8(1)イ ウェブサイト保守・管理・運営」	今のウェブサイトの運用において、現状どの程度のコストがかかっていますか	運用にかかるコストにつきましては、業務説明資料及び「現行 WEB サイト運営・保守の引継ぎ概要」を参照のうえ、算定してください。
4	【5.業務説明資料】 P.6 「8(1)イ ウェブサイト保守・管理・運営」	保守運用にあたり、現状発生している大きな課題感などありましたらご教示ください	現時点で大きな課題は発生しておりません。なお、原則として、現行ウェブサイトの安定な運用が第一と考えています。
5	【5.業務説明資料】 P.6 「8(1)イ ウェブサイト保守・管理・運営」	契約や機器構成等、システム環境の引継ぎにおいて必要となる事項についてご教示ください	ウェブサイトの概要については、「現行 WEB サイト運営・保守の引継ぎ概要」をご確認ください。
6	【5.業務説明資料】 P6 「8(1)イ ウェブサイト保守・管理・運営 (ウ)機能更新」	機能の追加・改善等の改修に関して、実施に関して想定されている工数（人日等）または予算枠の目安はございますでしょうか。 また、機能改善の実施内容は、受託者提案をベースに委託者と協議して決定する理解でよろしいでしょうか。	機能の追加・改善等の改修の内容については、原則として委託者からの依頼に基づき実施します。工数については、実施内容によるため、受託候補者の特定後に協議のうえ決定します。
7	【5.業務説明資料】 P.6 「8(1)イ ウェブサイト保守・管理・運営」	インシデントに関して、土日・祝日も含め受託者による迅速な一次対応（受付・状況確認・一	「迅速な状況把握と復旧対応」については、受託者による土日・祝日を含めた対応が必須要件です。

	営（エ）インシデント対応」	次報告）および復旧対応までを 必須要件として求められますで しょうか。 必須の場合、想定される対応水 準の考え方をご教示いただけれ ばと存じます。	対応水準については、発生した事案 の内容によりますので、画一的にお 示しすることはできません。復旧方 針については、受託候補者の特定後 に協議のうえ決定します。
8	【5.業務説明資料】 P.6, 7「8(2) 案件対 応（ニーズ）」	案件対応は実証実験並びにワー キング・アイデア募集、それぞ れ想定件数想定や KPI はありま すか	実証実験、アイデア募集、ワーキン グについては、個別に想定件数や KPI を設定しているものではありません。
9	【5.業務説明資料】 P.6, 7「8(2) 案件対 応（ニーズ）」	アイディア募集について、現状 の選定基準があれば開示可能で しょうか	選定基準はありません。アイデア募 集においては、原則としてご提案い ただいたすべてのメンバー企業の方 からお話を伺います。
10	【5.業務説明資料】 P.6, 7「8(2) 案件対 応（ニーズ）」	取組テーマについて、 YOKOHAMA Hack! HP 上の取 組実績に提示されている 6 テー マ以外にも関心テーマはござい ますか	YOKOHAMA Hack!では、特定の ジャンルにこだわらず、すべての行 政課題を対象としています。 ウェブサイト上で「防災・都市イン フラ」「子育て・教育」「高齢・障 害」「都市」「地域」「行政事務」と 6つのジャンルに分けて情報を掲載 しているのは、対象とする行政課題 を網羅的に、カテゴリを分けて整理 するために設定しているものです。
11	【5.業務説明資料】 P.6, 7「8(2) 案件対 応（ニーズ）、(3)案件 対応（シーズ）」	YOKOHAMA Hack!における現 状の事務局が抱える課題につい てご教示ください	今後の方向性として、提示する行政 課題等の数を増やしていくことを検 討しています。 一方で、現在は全ての課題に同程度 の労力・時間を割いて対応していま すが、個々の課題の状況に応じた対 応方法を探っていくことを検討して います。
12	【5.業務説明資料】 P.6, 7「8(2) 案件対 応（ニーズ）、(3)案件 対応（シーズ）」	メンバー登録している企業との 連携を行う上で、課題について ご教示ください	・提示する課題の定義が細かくなり すぎることによって、企業側の提案 の自由度が下がり、提案がしにくく なる点及び企業側のソリューション としての汎用性がなくなる点 ・「ワーキング」で課題整理を行う 際など、事前準備が企業・行政、双 方にとって負荷となっている点 など、継続的な実施や拡大に向けた 運用面での改善が課題だと認識して

			います。
--	--	--	------